

町並みに彩りを

オールマイティ美装材

FUTURE COAT®

フューチャーコート

外構用



外構用



膨れなし!!!
剥がれなし!!!
滑らなし!!!



株式会社 エイブル

従来の塗料では不安! こんな結末が…!!

コンクリート擁壁やブロック塀の化粧材として、従来の塗装材を使用して写真の様に膨れや剥がれが起き、クレームになっている現場を時々見かけます。通常の塗料は見た目には綺麗に仕上がっても、夏期の温度上昇により地下や躯体からの水蒸気で、膨れ・剥がれの事故が起きます。(水が水蒸気になるときに体積は1,650倍にも膨れあがります) フューチャーコート・外構用は、元来テニスコートやプールサイド等に実績のある材料を、塀・擁壁・犬走り・駐車場等に使用できる様に開発致しました。



Pプライマーと外構用トップコートの組み合わせで
様々な箇所のリフォームが可能になりました。

改修工法例

● ブロック塀・擁壁等



● アスコン駐車場等



● 磁気タイル等



● コンクリート駐車場等



フューチャーコート外構用の特徴

FUTURE COAT 外構用

- 塗料は非常に透水性・透湿性に優れています
※ブロック塀や擁壁等の下地からの湿気で膨れません。
- 耐摩耗性・ノンスリップ性に優れ、アスコン下地にも適応
※極細骨材を配合。駐車場やアプローチ等、ノンスリップ性能が要求される場所にも最適です。
- 耐候性が良くつや消しなので、落ち着いた美しい外観が得られる
※標準色には中間色を多くご用意しており、日塗工色で1缶から調色可能。
- 環境に優しい水系一液タイプで簡単施工出来ます
※乾燥が速いので、春～秋季は軽歩行なら即日使用可能。冬季は翌日開放。

施工方法

FUTURE COAT 外構用

- ① まず施工する箇所の下地を綺麗に水洗いにて清掃します。
特に駐車場の土間の場合には、**高圧洗浄**にて土砂等を完全に除去してください。
 - ② 次にPプライマーの施工に入ります。下地が乾燥状態が望ましいですが、湿った状態でもPプライマーの施工は可能です。但しその場合、乾燥は遅くなります。
 - ③ Pプライマーの作り方は、まず攪拌容器に必要量のA液とB液を入れ、軽く攪拌後に規定量の粉体を入れて、ハンドミキサーで3分程度攪拌してください。
 - ④ 中毛ローラーにて下地に擦り込むように、延ばしながら塗布してください。
指触乾燥時間は20℃で1～3時間です。Pプライマーが硬化したのを確認したら、トップコートを塗布してください。
 - ⑤ トップコートには極細骨材が配合されていますので、開封前に缶を良く振ってから、攪拌容器に取り出してください。水希釈は3～5%の範囲で行ってください。
2回塗りの場合には、1回目は下地に水分が吸われるので5%水希釈の方が安心です。
1回塗りの場合には、水の希釈の率を一定にして、色ムラにならない様に注意してください。
- **注意事項** Pプライマーには、セメント成分が配合されており、塗布後に降雨や夜露に当たるとセメント成分が溶け出して接着力が低下しますので、Pプライマー塗布当日にトップコートを最低1回は塗布してください。

- Pプライマーの
各種下地への付着強さ
(23℃ 2週間養生) →

| 下地の種類 | 付着強さ (N/mm ²) | 下地の種類 | 付着強さ (N/mm ²) |
|--------|---------------------------|-------------|---------------------------|
| モルタル | 2.54 | ゴムアス | 0.70 |
| コンクリート | 2.56 | 鉄 | 2.41 |
| エポキシ | 2.45 | アルミ | 2.33 |
| ウレタン | 2.12 | ステンレス | 2.30 |
| ポリエステル | 2.06 | 磁器質タイル(釉薬面) | 2.44 |

● トップコートの物性試験結果

| 試験項目 | 試験結果 | 試験方法 | 試験項目 | 試験方法・結果 |
|-----------|-----------------------------|--|--------|---------------------------|
| すべり抵抗性 | ドライ | 108 | 耐洗浄性 | JIS A6909 8.10 異常なし |
| | ウェット | 74 | | |
| 耐摩耗性 | 0.12g | JIS K5400 8.4 磨耗輪CS-17 250g×2 1000g | 耐水性 | 水道水7日間浸水 異常なし |
| コンクリート付着力 | 23.8kgf/ | 建研式接着力試験 | 耐アルカリ性 | 炭酸ナトリウム5%溶液48時間浸水 異常なし |
| 透気性 | 5.2×10 ⁻² cm/sec | モルタルの透気性に関する試験 | 耐酸性 | 塩酸5%溶液48時間浸水 異常なし |

● 外構用トップコート



塗布量 (1回塗り) 0.6~0.8kg/m²

塗布量 (2回塗り) 0.8~1.0kg/m²

20kg缶 極細骨材配合ですので、施工時には
ハンドミキサーで攪拌をしてください。

● Pプライマー



写真は→
16kgセットです。

16kgセットは、一度に攪拌すると可使用時間が短いので硬化してしまいます。4等分にわけて攪拌、塗布してください。

(A液: 1kg、B液: 1kg、粉体: 2kg)



←写真は4kg
セットです。

塗布量 0.2~0.3kg/m²

☆ Pプライマーは、ローラーで下地に
すり込む様に塗布してください。

2kgセット (A液0.5kg+B液0.5kg+粉体1kg) 約10m²
4kgセット (A液1kg+B液1kg+粉体2kg) 約20m²
16kgセット (A液4kg+B液4kg+粉体8kg) 約80m²

● 豊富なカラーバリエーション



● FC-902



● FC-915



● FC-916



● FC-918



● FC-906



● FC-907



● FC-919

日塗工色で
1缶から
調色できます。



● FC-912



● FC-914

FUTURE COAT
基礎用トップと
同系色です

● FC-14057



※印刷につき、実際の色調とは多少異なります。※その他、日本塗料工業会の「塗料用標準色」での調色も可能ですが、色によっては、限界近似色となります。



発売元

環境を考え、品質向上のパートナー

株式会社 エイブル

〒963-0205 福島県郡山市堤1丁目127番地

TEL.024-951-8248 FAX.024-952-8380

URL: <http://www.able-web.jp> MAIL: info@able-web.jp

[特約販売店]